

投票率54.44%



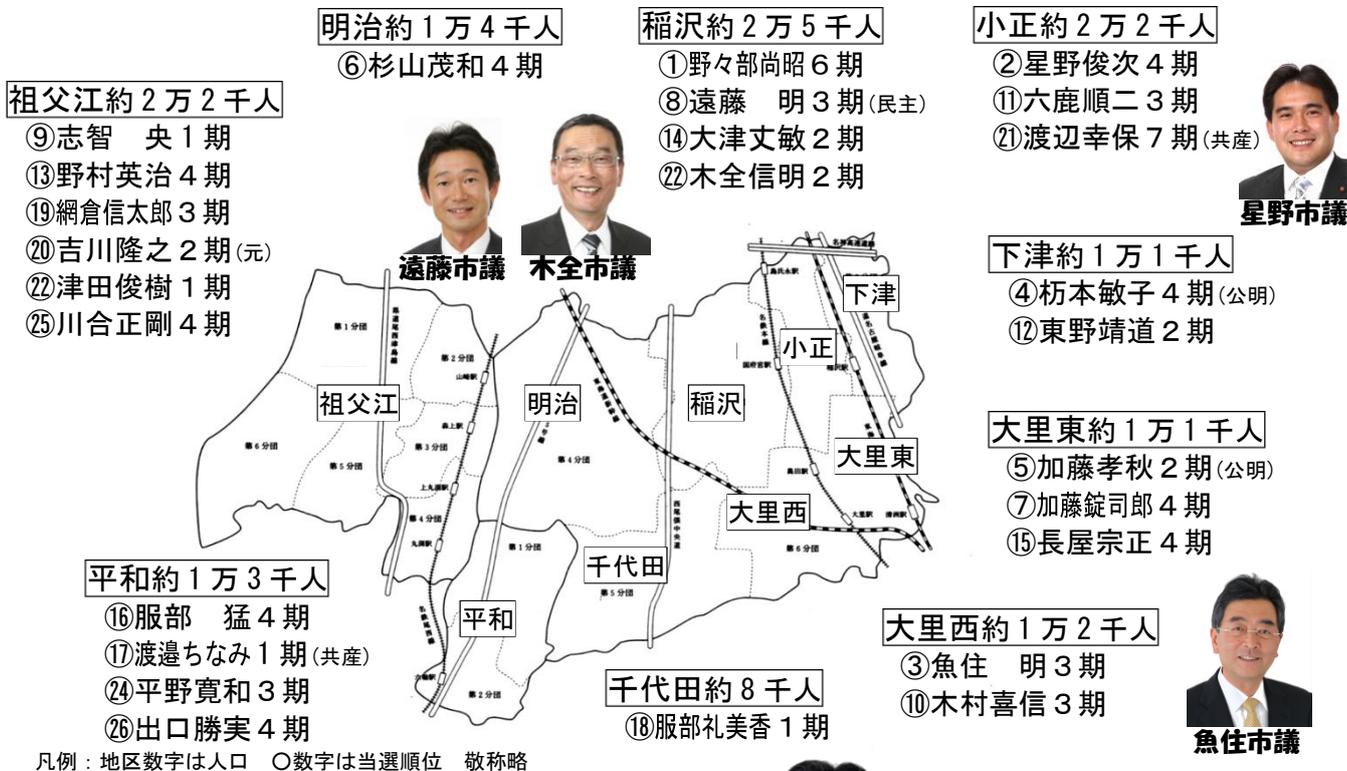
■愛知県議会平成27年9月定例会開会



9月17日に開会した9月定例会は冒頭、大村知事から台風18号による茨城県などの水害についてお見舞いの言葉で始まりました。本県警からも広域緊急援助隊・広域警察航空隊127名が派遣されました。上程された予算関係は、伊勢志摩サミットの歓迎及び警備対策費や大規模展示場の基本構想策定、道路・街路事業費など一般会計補正予算約83億37百万円。条例関係は、県営名古屋空港の見学者受入拠点施設展示物整備基金の設置など7件、その他の議案20件の計28議案です。閉会は10月14日です。

■稲沢市議会議員選挙地域別当選者

定数が30から26に減員となる市議会議員選挙が9月13日告示、20日執行されました。現職26人、元職2人、新人8人の36人が立候補し激戦と言われましたが、投票率は前回は2.36ポイント下回った54.44%でした。トップは前回同様2,500票台、上位8人が2,000票を超える中、当選ラインは当初予測された1,500票前後となり25位が1,501票、当選最下位の26位が1,474票(前回30位1,073票)でした。当選者のうち現職は21人、元職1人、新人4人で現職の5人の方が落選した厳しい選挙戦でした。地区別では旧稲沢市内が21人→16人へ大幅の5減、候補者が9人と激戦となった祖父江は前回同様6人を堅持、平和は1増の4人(合計4減で30→26に)。市民センター別では稲沢が2減の4人に、明治1減、千代田1減、大里西1減、平和1増です。



STEP 21 県政 REPORT

稲沢市議会議員選挙投票率 (投票所別、投票率順、期日前含まず)



勇退される議員
今井公平氏(4期)
渡辺 菱氏(3期)
内藤悦雄氏(2期)
桜木琢磨氏(5期)
ありがとうございました。



前回の平成 23 年の投票率は、56.80%と 60%を割り込みました。今回も残念ながら低落傾向は止まらず 54.44%でした。20 日の投票日当日の投票所における投票率が前回の 48.56%に対し今回は 44.38%、期日前投票率は、平成 19 年は 6.80%、23 年は 8.24%、そして今回は 10.06%と上昇しています。期日前を含まない投票所別では、祖父江地区の丸甲、山崎、長岡が Best 3、いつも上位の緑町、稲沢北が続くほか、千代田、附島など千代田地区が健闘、明治地区の清水、片原一色などが前回より投票率を大きく下げました。期日前投票率が高い傾向にある平和地区も投票所での投票率が下がる傾向にあるようです。

友好愛知県議会議員連盟発足

経済成長著しいアジア諸国との関係をさらに深めることは極めて重要であることから、平成 20 年に経済交流促進に係る覚書を締結しており留学生のホームステイなども実施しているベトナム社会主義共和国、昭和 55 年に江蘇省と友好提携を結んでいる中華人民共和国、そして新たに昨年工業省との経済連携に関する覚書を締結したタイ王国との議員連盟を設立しました。

●名誉県民顕彰式 15.09.11

県庁講堂でノーベル物理学賞を受賞された赤崎先生、天野先生の名誉県民顕彰式が行われ、鈴木も豊田合成さんの関係で稲沢市役所ロビーに青色発光ダイオードが展示されている事などお話しさせていただきました。



●全国都市緑化あいちフェア 15.09.12

第 32 回全国都市緑化あいちフェア開会式の後、早速自治体コンテストで銅賞に輝いた稲沢市の秋彩、高校コンテストで奨励賞の稲沢高校の心安らく和風の庭を見学しました。



稲沢市 銅賞

秋彩 ～木曾川の恵み～

木曾川流域の秋の情景を、杉山水と稲沢産の植木で表現しました。稲沢市緑化樹木研究会による作庭です。

- イベントを**
- 9月24日稲沢市議選当選証書授与式
 - 10月4日健康フェスティバル
 - 10・11日稲沢サンドフェスタ
 - 11日稲沢市消防団観閲式
 - 17・18日稲沢まつり

STEP 21



劇場型となってしまった安保法案ですが、正々堂々憲法論議のもとサイレントマッスに耳を傾けた新たな安全保障の確立を願います。昨年末の市長選、衆院選、知事選、県議選に続く市議選とありがとうございました。爽やかな秋空のもと謙虚に初心を忘れずに… **未来へつづくまちづくり** 一生懸命動きます。 愛知県議会議員 **鈴木じゅん**